

記入例

監護相当・生計費の負担についての確認書

(申立先) 神石高原町長 殿

私は、以下に記載する者(注)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。

申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に入所等している者でないもの(詳細は裏面を参照)

記

住民票上の住所を記入してください。

1	ふりがな 氏名 神石 夢子		生年月日 平成 ●● 年 ●● 月 ●● 日 令和 ●● 年 ●● 月 ●● 日				住所 広島県福山市〇〇町△△123-45			
	個人番号 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1	続柄 子	職業等(いずれかに○)※ ○学生 ・ 無職 ・ その他		通学先(学生の場合のみ) □□大学	卒業予定時期(学生の場合のみ) 令和 ●● 年 ● 月		申立人による監護相当の状況(いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○) ○1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()
	住所が町外の場合は、個人番号欄へ必ず記入が必要です。		学生の場合は必ず記入が必要です。 進学先が短大、専門学校であるなど、22歳年度末より前に卒業予定年月が到来する算定対象の子がいる受給者については、子の卒業予定年月の到来前に、引き続き算定対象とする場合は再度、「監護相当・生計費の負担についての確認書」を提出するよう通知書を送付する予定です。							
2	ふりがな 氏名		生年月日 平成 ●● 年 ●● 月 ●● 日 令和 ●● 年 ●● 月 ●● 日				住所			
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※ ○学生 ・ 無職 ・ その他		通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ) 令和 ●● 年 ●● 月		申立人による監護相当の状況(いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○) 1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()
	住所が町外の場合は、個人番号欄へ必ず記入が必要です。		学生の場合は必ず記入が必要です。 進学先が短大、専門学校であるなど、22歳年度末より前に卒業予定年月が到来する算定対象の子がいる受給者については、子の卒業予定年月の到来前に、引き続き算定対象とする場合は再度、「監護相当・生計費の負担についての確認書」を提出するよう通知書を送付する予定です。							
3	ふりがな 氏名		生年月日 平成 ●● 年 ●● 月 ●● 日 令和 ●● 年 ●● 月 ●● 日				住所			
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※ ○学生 ・ 無職 ・ その他		通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ) 令和 ●● 年 ●● 月		申立人による監護相当の状況(いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○) 1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()
	住所が町外の場合は、個人番号欄へ必ず記入が必要です。		学生の場合は必ず記入が必要です。 進学先が短大、専門学校であるなど、22歳年度末より前に卒業予定年月が到来する算定対象の子がいる受給者については、子の卒業予定年月の到来前に、引き続き算定対象とする場合は再度、「監護相当・生計費の負担についての確認書」を提出するよう通知書を送付する予定です。							

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和●●年●●月●●日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)
 住所 神石郡神石高原町△△ 012-34
 氏名 神石 太郎